

きりとり

「親子の手紙」

# 募集要項

「親子の手紙」は、**25**年目を迎えました。  
心のかよい合った手紙をお待ちしています。

- 内容 容／家庭のあたたかさ、家族の会話の大切さをもとにした、心のかよう親子の手紙
- 資格 格／小・中学校の児童・生徒と親（祖父母などの家族を含む）
- 募集期間 令和4年5月8日（日）～8月10日（水）必着
- 応募方法 ●親子の手紙は、それぞれ100字以内で「」や「」に数字を数えます。  
●この応募用紙に記入の上、封筒に入れて郵送していただいても結構です。  
●切らずに別の封筒にまとめて入れて郵送していただいても結構です。  
●作品は自作・未発表のものに限ります。
- 審査・表彰 審査の上、入賞作品（優秀賞・優良賞・佳作）を選定します。  
優秀賞と優良賞受賞者には表彰状を渡します。  
優秀賞の副賞：図書カード
- 作品の取扱 入賞作品の著作権は、心の教育推進協議会に帰属します。  
優秀賞・優良賞作品は、作品集にまとめ、発表します。  
佳作は、作品集に名前のみ掲載します。  
応募作品は原則として返却しません。  
記載された個人情報、本事業においてのみ使用します。
- 応募についてのお問い合わせ  
TEL 020-85675 金沢市鞍月1丁目1番地  
石川県教育委員会事務局生涯学習課内 心の教育推進協議会事務局  
TEL 076-225-1839 FAX 076-225-1838



「印刷用の紙にリサイクルできます」

きりとり

きりとり

のりしろ

## 親子の架け橋 一筆啓上

親子で話していますか？  
「今、思っていること」  
「今、聞いてほしいこと」  
「今だから言えること」などを  
手紙に書いてみませんか。



この間、通うなりに、横断歩道を渡り終えた中学生が信号待ちの運転手さんに丁寧な頭を下げていた姿を見かけて、何と素敵な中学生って心が温かくなったんだ。その子が顔を上げた瞬間、あなたとわかり成長を感じたよ。  
山元 浩美（母）  
いつも陰で支えてくれてありがたう。顔を合わせると悪口しか出てこない。こんな娘でこめんなさい。小さい時よく歩いて散歩したよね。その時のお母さんの姿が今の私の姿です。私に挨拶を覚えてくれた先生、自慢の母です。  
山元 浩花（中1 珠洲市）

▲令和3年度優秀賞作品より

のりしろ

きりとり

きりとり

やまおり

920-8575

84円切手  
をはって  
ください



学校でとりまとめて応募する場合は、切手は必要ありません。

# 金沢市鞍月1丁目1番地

## 石川県教育委員会事務局生涯学習課内

## 心の教育推進協議会事務局 行

|    |     |
|----|-----|
| 氏名 | 学校名 |
|    |     |

やまおり

きりとり

やまおり

のりしろ

のりしろ

「100字以内で書いてください。  
「1」「2」も1字に入れます。」

| 氏名   | 続柄 |
|------|----|
| ふりがな |    |

(例) 父・母・祖父・祖母など

(例) 父・母・祖父・祖母など  
ちちははそふそぼ

100字以内で書いてください。  
「、」「。」「」も1字に入れます。

最初に手紙を書いた人に○をつけてください。(大人)(子ども)

|       |     |
|-------|-----|
| 名前    | 学年  |
| 前まえ   | 年ねん |
| ふりがな  | 組ぐみ |
| 市(町)立 |     |
| 県立    |     |
| 国立・私立 |     |
| 中学校   |     |
| 小学校   |     |

れいわよねんど  
〈令和4年度〉